

日本食はおいしく
気に入りました

「ホームステイは、異なる生活様式もよく分かり、楽しいですね」と、日本での生活がお気に入りの方、コアさん。幼稚園や保育所、小・中学校などを訪問し、日本の文化や教育制度などを学んでいます。「日本食は、栄養のバランスが取れて全体的においしく、体にとっても良いと思います」と日本の食事もお気に入り。中でも『すし』が大好きになったといいます。「デンマークでは生魚を食べることがありません。それでも、最近では日本食が食べられるレストランができていますが、値段が高いですね」とデンマークの食事情を教えてくださいました。

文化や教育制度が違って子どもたちには違いはありません

デンマークでは、教師を務めるコアさん。市内の学校などを訪問し、けん玉やおはじき、音楽などを通して、子どもたちと交流を深めています。

「登別の子どもたちは、人懐っこく、文化や教育制度が違ってデンマークの子どもたちと違いはありませんね。学校などでも歓迎され、わくわくして待っていてくれるのがうれしいです」と子ども



富岸小学校で交流するコアさん

たちから受けた印象にっこり。コアさんの趣味は音楽で、邦

楽の研修に意欲を見せています。「日本の音楽はデンマークの音楽とはかなり違います。メロディーに合わせて歌うのは難しいですが、新しい発見です」と日本の音楽の印象も話してくれました。

「帰国後は、文化や音楽、自然など、登別で見聞したことや体験したことをありのまま家族や学校の生徒たちに話します」と、多くの経験をお土産に8月10日(水)、デンマークへ帰国します。

コアさんと入れ替わるように、8月14日(日)からは登別市中学生海外派遣団がデンマークを訪問します。「めったにない機会なので、何にでも挑戦してください。何もしないで帰国するのは残念なことですよ」と中学生にアドバイスをしていました。



KIRARI

コア・リネビアーさん

(デンマーク・ファボー市)

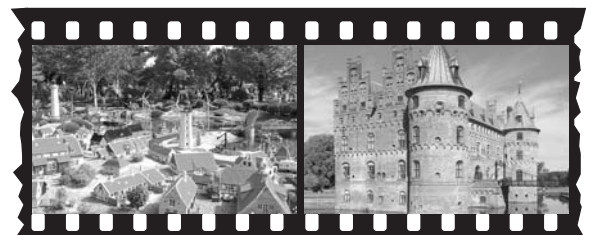
登別デンマーク協会は、文化交流事業として、毎年デンマークから研修生を招き、市民との交流などを通して登別とデンマークの交流を深めています。

今年の研修生は、コア・リネビアーさん。邦楽など日本文化に興味を持つコアさんに、登別の子どもたちの印象などを聞きました。

登別で見たことや、
体験したことを伝え
たい



Kåre Linnebjerg 1978年生まれ 26歳
デンマーク・ファボー出身。現在、リング市ノアエア校の教師を務め、国語やドイツ語、音楽、演劇などを担当する。



レゴブロック発祥の地デンマークのテーマパーク『レゴランド』

登別マリナーパークニクスのニクス城のモデルとなった『イーエスコウ城』